

こんにちは!

村立東海病院です



健康を守る選択を!「人間ドックの追加オプション」

村立東海病院放射線室は、診療放射線技師6人、医療技術助手1人が在籍しており、質の高い医療画像提供による診断精度の向上や医療被ばく低減など、“患者様本位の医療”を目指し、地域住民の皆さんが安心・安全に検査を受けられるよう努力しています。一般X線撮影や歯科パノラマ撮影など、各診療科医師からの依頼によりさまざまな部位の検査を行っているほか、CT・MRIを中心に近隣医療機関から月平均80件の検査を受託しています。今回は放射線室が行っている人間ドックの追加オプション検査について紹介します。

脳血管疾患・がん等が心配な方は

●頭部MRI + MRA (検査時間：約15分)

検査で分かる病名：脳動脈瘤・脳腫瘍・脳梗塞など
クモ膜下出血の原因となる脳動脈瘤のスクリーニングなどを目的としています。脳の病気は自覚症状が出ないこともあります。より詳しい脳の状態を把握し、早期発見・早期治療を行うことが重要です。



●胸部CT (検査時間：約5分)

検査で分かる病名：肺がん、肺結核、肺炎、気管支炎など

胸部X線検査では見つかりにくい疾患も、マルチスライスCTによる検査なら早期発見が可能です。



●マンモグラフィ検査 (検査時間：約10分)

検査で分かる病名：乳がんなど

日本人女性が罹患するがんの中で増加傾向のあるものの一つに、乳がんがあります。リスクが高いとされている40歳以上の方に、特にお勧めします。撮影は、可能な限り女性の診療放射線技師が対応しています。



生活習慣病が心配な方は

●内臓脂肪CT (検査時間：5分)

脳血管疾患、心血管疾患などを発症させる原因となる、蓄積された内臓脂肪量を測定します。X線CT検査により腹囲の計測では分からない“隠れ肥満”を見つけることができます。



●骨密度測定 (DEXA法) (検査時間：約10分)

検査で分かる病名：骨粗しょう症

測定の精度が高く、放射線の被ばく量もわずかです。特に女性の場合、閉経に伴って50歳頃から急速に骨密度が低下します。骨密度の低下を早期に発見することで骨粗しょう症に対する治療と予防を行うことが重要です。



放射線室での検査は多岐にわたります。不安な点や疑問点は遠慮せずに担当の診療放射線技師にご相談ください!

当院では放射線室以外でも、追加オプション検査を行っています。ご自身の健康のために受診してみたいかがですか。人間ドックや追加オプション検査について分からないことや相談したいことがある方は、お気軽に健診室(☎282-2614)へお問い合わせください。

村立東海病院 放射線室主任 廣田 真由美

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、福祉総務課地域医療担当(☎287-0848)